

伝統と変化の文化

日本のロスプリベンション（損失防止）

ジャック・ブリテン、LPC より
2020年3月4日

To our most honorable colleagues in Japan,

In a profession like loss prevention, it is extremely important that all of us work together to find solutions that serve the interests of the entire industry, whether in our own neighborhoods or across the globe. It is during the times when we face our greatest challenges that our personal and professional character must provide our greatest guidance. Communication and partnership are at the heart of our success, and must be a shared mission within our companies and across our global community.

On behalf of LP Magazine and all of our readers, we would like to share a message of cooperation and support to all of you, and we are most happy to offer our assistance and collaboration at any time. Please do not hesitate to reach out if we can assist you in any way. Thank you for your interest, and the best of luck in all of your endeavors.

万引き対策は、世界中の小売業で大きな課題となっており、ハード／ソフトの両面で様々な取り組みが行われている。

今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。

今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。

今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。

今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。

今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。

今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。

今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。



今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。

今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。

今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。

今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。

今号では、世界の状況を発信しているLPM magazine（以下LPM）の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事を掲載する。

「日本の敬愛する同志の皆様へ」

ロスプリベンションという職種に於いて、我々全ての人間が共に協力し、業界全体の共通目標を達成する解決法を見つけることは非常に大事なことであり、それは近所の出来事であろうと、世界中の出来事であろうと変わりはありません。

最大のチャレンジに直面した時こそ、我々の個人及び職業上の特長が最大の道標となります。コミュニケーションとパートナーシップが成功の核心であり、それこそが自身の会社内だけでなく、我々の世界的なコミュニティ共通のミッションでなければなりません。

LPマガジン及びその読者を代表して申し上げますが、我々は日本の全ての関係者の皆さんと協業、協力することを望み、いつでも喜んで助力し、コラボレーションしたいと思っています。

私達が何らかの形でお力になれるならば、遠慮なくお知らせ下さい。私達の活動に興味を持って頂き感謝申し上げます。皆さんの全てのご努力が実を結ぶことをお祈りしております。

JacBrittain,LPC LP マガジン論説員

小売は世界的な概念であり、小売のロスも世界的な問題です。しかし、世界中で、小売業のロスにアプローチする方法は同じなのでしょうか？

多くの場合、ロスプリベンション（損失予防）・プログラムの運用方法の違いについて議論するとき、会社の文化の中で機能することの重要性と、その内部文化が責任と目標の両方にアプローチする方法にどのよう

に影響するかは議論になります。これは一つのロスプリベンションの詳細について

独特の伝統に対して、常に評価を得ています。鎖国の長い歴史を持つ島国として、文化の多くの側面は、何千年も遡る豊かな歴史と深い伝統を大切にしています。一方、ファッション、建築、舞台芸術、アニメーション、テクノロジー、可能なことの境界などの分野で新しいトレンドを継続的に推進している国です。このユニークなブレンドは、魅力的な文化の一部であり、確かに世界で最もユニークな国の一つです。

日本でのロスプリベンションの詳細について

用サポート）チームを創設し、セキュリティサービス部門の副ゼネラルマネージャーを務め、上級コンサルタントの役職も務めました。2011年に企業戦略部門に配属されて以来、NSPOとJEASの両組織に関与しています。

LPM 日本万引防止システム協会（JEAS）と全国万引犯罪防止機構（NSPO）について詳しく教えてください。

稲本 私は日本最大級の紳士服専門店チェーン

小売は世界的な概念であり、小売のロスも世界的な問題です。しかし、世界中で、小売業のロスにアプローチする方法は同じなのでしょうか？

多くの場合、ロスプリベンション（損失予防）・プログラムの運用方法の違いについて議論するとき、会社の文化の中で機能することの重要性と、その内部文化が責任と目標の両方にアプローチする方法にどのよう

に影響するかは議論になります。これは一つのロスプリベンションの詳細について

独特の伝統に対して、常に評価を得ています。鎖国の長い歴史を持つ島国として、文化の多くの側面は、何千年も遡る豊かな歴史と深い伝統を大切にしています。一方、ファッション、建築、舞台芸術、アニメーション、テクノロジー、可能なことの境界などの分野で新しいトレンドを継続的に推進している国です。このユニークなブレンドは、魅力的な文化の一部であり、確かに世界で最もユニークな国の一つです。

日本でのロスプリベンションの詳細について

用サポート）チームを創設し、セキュリティサービス部門の副ゼネラルマネージャーを務め、上級コンサルタントの役職も務めました。2011年に企業戦略部門に配属されて以来、NSPOとJEASの両組織に関与しています。

LPM 日本万引防止システム協会（JEAS）と全国万引犯罪防止機構（NSPO）について詳しく教えてください。

稲本 私は日本最大級の紳士服専門店チェーン



JEAS稲本会長

犯罪防止機構は近年急速に国内の小売業やサービス店で増加している窃盗犯罪、特に万引き防止のために2005年に設立されました。これらの事件に関連する被害、悪意、組織、および国際化が増加しているため、単

引き犯を店舗で説諭して間近を要するため、万

返す店舗も多いのです。結果的にこれが万引きの再犯率を上げる悪循環につながります。

LPM 日本の小売ロスの主な原因は何だと思

稲本 2018年に全国万引犯罪防止機構が行った全国小売業不明ロス・店舗セキュリティ実態調査分析報告書では、推定値として、不明ロス金額が0・42%となっています。

内訳は万引き(56・4%)、管理誤り(28・0%)、不明(9・5%)、従業員窃盗(5・4%)、業者不正(0・7%)などの要因が挙げられました。

LPM 日本には重大な組織的な小売犯罪(ORC)の問題があると思いますか？

稲本 組織された小売犯罪は、日本、特に主要都市で継続的かつ実質的で一貫した脅威と考えられています。多くの場合、小売店での一度の組織犯罪事件によって引き起こされた損害は、100万円(1万ドル)を超えます。現在、全国万引犯罪防止機構は日本語で作成されたロスプリベンション・テキストを準備しています。私もこれらのテキストの制作に携わっています。

さらに、万引防止システム(EAS)などの技術ツールの価値と、一般的になりつつある顔認識システムの効果的な使用をさらに見直し、これらのツールを実装して店舗のセキュリティ担当者をサポートすることが重要だと思

稲本 小売業の損失の原因を分析し、その結果を経営陣に報告することに専念するロスプリベンション・スタッフを持つ小売チェーンは、最も成功していることが証明されています。このような企業は、結果を達成するためにPlan-Do-Check-Act(PDCA)サイクルを使用

して作業プロセスを作成し、標準を改善することにより、損失に対処する戦略的計画の構築に投資をします。

他の企業事例では、ORCが発生した場合に店舗間の緊急ネットワークを構築し、継続的なリスクを伝え、近隣の店舗でのさらなる事件の防止を支援することで成功を収めています。

最後に、最も成功している企業は、ロスプリベンションの勉強会を開催し、同業種・異業種間のロスプリベンション担当者間のネットワークを築いている企業です。

LPM 日本での損失防止機能の成長／機会の最大の領域は何ですか？

稲本氏 最も重要なことは、統計分析のトレーニングを含む、LPC（米国ロスプリベンション財団）が作成したLP QualifiedおよびLPCertifiedプログラムの同様の教育システムを構築すること、日本のロスプリベンション専門家の人材育成が向上すると考えています。

現在、全国万引犯罪防止機構は日本語で作成されたロスプリベンション・テキストを準備しています。私もこれらのテキストの制作に携わっています。

さらに、万引防止システム(EAS)などの技術ツールの価値と、一般的になりつつある顔認識システムの効果的な使用をさらに見直し、これらのツールを実装して店舗のセキュリティ担当者をサポートすることが重要だと思

稲本 小売業の損失の原因を分析し、その結果を経営陣に報告することに専念するロスプリベンション・スタッフを持つ小売チェーンは、最も成功していることが証明されています。このような企業は、結果を達成するためにPlan-Do-Check-Act(PDCA)サイクルを使用

して作業プロセスを作成し、標準を改善することにより、損失に対処する戦略的計画の構築に投資をします。

他の企業事例では、ORCが発生した場合に店舗間の緊急ネットワークを構築し、継続的なリスクを伝え、近隣の店舗でのさらなる事件の防止を支援することで成功を収めています。

最後に、最も成功している企業は、ロスプリベンションの勉強会を開催し、同業種・異業種間のロスプリベンション担当者間のネットワークを築いている企業です。

LPM 日本での損失防止機能の成長／機会の最大の領域は何ですか？

稲本氏 最も重要なことは、統計分析のトレーニングを含む、LPC（米国ロスプリベンション財団）が作成したLP QualifiedおよびLPCertifiedプログラムの同様の教育システムを構築すること、日本のロスプリベンション専門家の人材育成が向上すると考えています。

現在、全国万引犯罪防止機構は日本語で作成されたロスプリベンション・テキストを準備しています。私もこれらのテキストの制作に携わっています。